

# そうま広域圏だより

平成28年  
7月発行  
—第31号—



## 消防職員募集

相馬地方広域市町村圏組合では、平成29年4月採用の職員採用試験を次により行います。

- 募集職種 消防職
- 採用予定人員 3名程度（男・女問わず）
- 受験資格
  - ①平成元年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた方（学歴は問いません）
  - ②採用後、相馬地方の市町村に居住できる方
- 受付期間 7月1日（金）～8月12日（金）
- 受付場所 事務局総務課（相馬市役所4階）
- 第1次試験
  - 試験日 9月18日（日）
  - 試験科目 教養試験（高校卒業程度）、体力試験、適性検査
  - 試験会場 相馬看護専門学校（相馬市石上字南蛇沢344）
- 第2次試験 第1次試験合格者に通知します。

### 職員採用に係る 申込方法・お問合せ先

- 申込用紙は、相馬地方広域市町村圏組合事務局、相馬地方広域消防本部、相馬地方の各消防署・分署、相馬看護専門学校で配布します。
- 組合のホームページからもダウンロードできます。【<http://www.soma-area.jp/>】
- お問合せ先 相馬地方広域市町村圏組合事務局総務課 ☎0244-35-0211

## 組合の財政状況をお知らせします

組合では、相馬地方広域市町村圏組合財政状況の作成及び公表に関する条例に基づき年2回財政状況を公表しています。

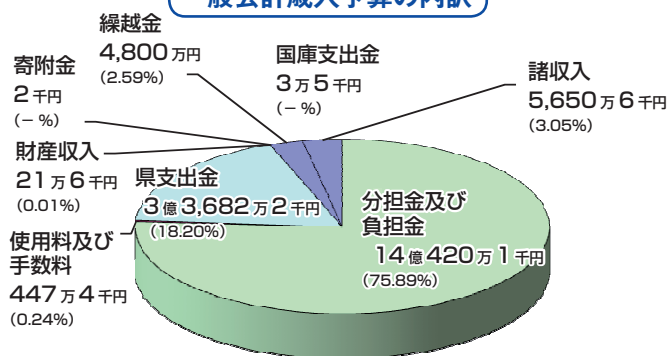
今回は、平成28年度予算の概要と平成27年度予算執行状況（下半期）についてお知らせします。

### 平成28年度予算

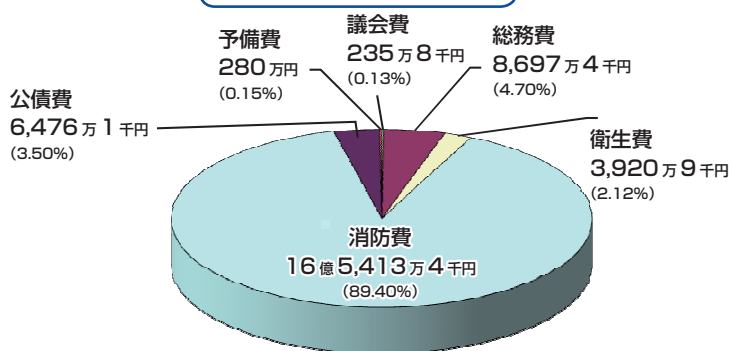
平成28年度予算の概要は次のとおりです。

会計区分	予算額	前年度比
一般会計	18億5,023万6千円	2億4,643万8千円
看護専門学校特別会計	2億5,220万3千円	968万3千円
合計	21億243万9千円	2億5,612万1千円

#### 一般会計歳入予算の内訳



#### 一般会計歳出予算の内訳



### 平成28年度の主な事業

#### ○消防車両整備事業

老朽化した消防ポンプ自動車を最新の小型水槽付消防ポンプ自動車等に更新するとともに、多目的消防ポンプ自動車等を購入し、消防力・災害対応力の充実強化を図ります。



#### ○相馬地方介護人材緊急対応事業

高校生を対象とした介護職員初任者研修や介護福祉士実務者研修を実施し、相馬地方の介護事業を担う人材を育成します。



### 平成27年度下半期の予算執行状況 (平成28年3月末日現在)

会計区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	16億7,789万2千円	15億7,815万9千円	94.1%	15億1,618万6千円	90.4%
看護専門学校特別会計	2億6,877万3千円	2億6,785万2千円	99.7%	2億2,724万円	84.5%
合計	19億4,666万5千円	18億4,601万1千円	94.8%	17億4,342万6千円	89.6%

### ■ 組合債の状況 (平成28年3月末日現在)

項目	未償還元金
消防施設整備事業債	2億6,498万6千円
看護専門学校整備事業債	2億54万1千円
合計	4億6,552万7千円

### ■ 組合所有財産の状況 (平成28年3月末日現在)

土地	10,940.09㎡
建物	7,018.80㎡
有価証券	786万円
自動車	45台

## 相馬看護専門学校からのお知らせ

### 看護学生を募集します

相馬看護専門学校では、平成 29 年 4 月入学の学生を募集します。看護への道を一緒に歩みませんか。

- 募集人員 40 名
- 修業年限 3 年
- 受験料 2 万円
- 試験区分 推薦（公募・特別）及び一般入学試験

#### 推薦入学試験

##### ■受験資格

###### 公募推薦

- ①相馬地方の市町村に住所を有すること。
- ②平成 29 年 3 月に高等学校を卒業見込みで、高等学校長が推薦する者

###### 特別推薦（社会人）

- ①相馬地方の市町村に住所を有すること。
- ②高等学校を卒業した者、またはこれと同等以上の学力があると認められる者

■願書受付期間 10 月 3 日（月）～ 24 日（月）

■試験日 11 月 11 日（金）

■試験方法 学科（数学 I）・小論文・面接

#### 一般入学試験

##### ■受験資格

学校教育法による高等学校を卒業した者（平成 29 年 3 月卒業見込みを含む）または同等以上の学力があると認められる者

■願書受付期間 11 月 14 日（月）～ 12 月 9 日（金）

■試験日 平成 29 年 1 月 6 日（金）

■試験方法 学科（国語総合（漢文は除く）、数学 I、英語 I）・面接

#### 募集要項・受験願書の配付

7 月上旬から相馬看護専門学校にて配布します。

郵送を希望する場合は、返信先（氏名・郵便番号・住所）を記載し 250 円切手を貼った返信用封筒（角型 2 号 24cm×33cm）を必ず同封のうえ請求してください。

### ☆看護学校に関する問合せ先☆

相馬看護専門学校総務係

〒976-0006 相馬市石上字南蛭沢 3 4 4

☎0244-37-8118

ホームページ

<http://academic2.plala.or.jp/kango/index.html>



### 学校説明会を開催します

相馬看護専門学校では、看護師を目指す方、またはそのご家族の方にもっと本校を知ってもらうため、学校説明会（オープンキャンパス）を開催します。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

■日時 7 月 31 日（日）～ 8 月 2 日（火）の 3 日間  
各日とも午後 1 時 30 分～午後 3 時

■場所 相馬看護専門学校

■開催内容 学校紹介、募集要項の説明、学校内見学、質問・相談コーナーなど

■申込方法 高校生は進路指導担当の先生へ、一般の方は相馬看護専門学校総務係へお問合わせください。



### 第 6 回相看祭を開催します

相馬看護専門学校では、第 6 回相看祭を開催します。「飛翔」をテーマに、子どもから大人まで楽しめるイベントを企画しておりますので、多くの皆様のご来校をお待ちしております。

■日時 10 月 2 日（日）午前 10 時～午後 3 時

■場所 相馬看護専門学校



### 救急車の適正利用をお願いします

平成27年の相馬地方広域消防本部管内における救急出場件数は4,513件で、1日平均にすると約12.4件出動したことになります。救急出動件数のうち4,038人を医療機関へ搬送しました。

現在、本消防本部では8台の救急車を配備しています。(本署各2台、分署各1台)

救急車は、一般的に119番通報を受け出動します。要請があると、消防本部指令室は最も現場に近い救急車を選定して出動させますが、最寄りの救急車が出動中の場合は、次に近い救急車が選定されることになるため、現場到着までの時間が長くなり、救えるはずの命が救えなくなる恐れがあります。

軽症での救急車利用は控えてください。

救急車は、本当に必要なとき、本当に必要な人が利用できるよう、適正利用にご協力ください。

### 聴覚や音声言語に障がいをお持ちの方へ

相馬地方広域消防本部では、聴覚や音声言語に障がいをお持ちの方が利用できるよう、メールやファックスを使用した119番通報「メール119」「FAX119」を24時間受付けています。

ただし、利用地域は相馬地方(相馬市、南相馬市、新地町、飯館村)に限ります。

また、ご利用には事前の登録申込みが必要です。ホームページや消防署・分署で配布している資料をご確認ください。

(申込・問合せ先：消防本部警防課 通信指令係  
☎ 0244-22-4165、ホームページ  
<http://www.somal19.com/index.htm>)



### 災害案内をご利用ください

119番は火災・救急の出動要請専用の緊急電話回線です。火災など災害に関するお問い合わせは、災害情報テレホンサービスをご利用ください。

休日当番医など病院情報に関するお問い合わせは、消防本部または最寄りの消防署へお願いします。休日当番医は、相馬地方広域消防本部ホームページからも確認できます。

(<http://www.somal19.com/index.htm>)

(問合せ先：消防本部警防課  
通信指令係  
☎ 0244-22-4165)



### 消防本部庁舎見学随時受付中

相馬地方広域消防本部では、受験希望者または一般の方を対象とした消防本部庁舎見学を随時受付けています。ご希望の方は事前にお申し込みください。

(申込先：消防本部総務課 ☎ 0244-22-4164)



### 表紙の職員紹介



南相馬消防署  
消防副士長

**伊東 郁恵**

(平成24年4月採用)

相馬地方広域消防本部で、初めて採用された女性消防官です。

救急救命士の資格取得後、消防職員に志願しました。

相馬地方広域消防の署・分署庁舎は、平成29年度までに全て建て替えられ、女性のための専用スペース(仮眠室・シャワールーム・更衣室等)が完備されるなど、勤務環境も整っており、男性だけではなく、女性も活躍できるやりがいのある職場です。

女性消防官として、地域の安心・安全を守るため、一緒に働いてみませんか。